

会報

しんせき

第103号

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新潟市秋葉区下新364-1 Tel 0250-47-4640

新関コミュニティ協議会の事業は新潟市の助成を受けています。

令和4年12月11日

発行責任者

新関コミュニティ協議会

会長 渡辺 和典

師走

五頭山が白い姿に変身

12月5日 初雪を観測

里も雪化粧となりました

間もなく本格的な冬が...

コロナ感染症がまた流行してきました。インフルエンザも心配されています。まもなくクリスマス、大晦日、正月と続きますが、コロナの収束いつになるのでしょうか。訪れる「卯年」がまさにウサギのようにピョンピョンと元気に跳び回れる年になってほしいものです。皆様よい年末年始をお迎えください。

第5回「六郷文化展」開催

(六郷自治会) 11月3日



2年ごとの「六郷文化展」が六郷公会堂で開催されました。六郷の皆さんの書・絵・写真をはじめ折り紙・俳句・短歌・川柳など日頃の創作活動や趣味の一端を披露。

お土産にチューリップの球根なども分けていただくなど、おもてなしいっぱい作品展でした。

最近の自治会活動から

小口除雪見守り隊結成

(小口自治会) 11月6日

小口自治会では支えあい仕組みづくりの一環として、今年も「除雪見守り隊」が結成されました。(現在 26名)

【活動目的】

○高齢のお年寄りだけの世帯や病人を抱える世帯など、自力で除雪作業ができない世帯等の手助けを行う。

【活動内容】

- 1 高齢者世帯及び病人を抱える世帯宅の玄関から公道までの除雪
- 2 該当者宅の玄関から灯油タンクまでの除雪
- 3 小学生の登校時の集合場所(あづま屋)周辺、通学路周辺の除雪
- 4 原則、新雪10センチ以上の時に出動
- 5 危険防止のため原則日中のみ。屋根の雪下ろしは行わない。



健康講座開催



人生100年時代を迎え、「寝たきり予防」は重大な課題となりました。「人の世話にならず自分のことは自分でできる」が理想です。しかし、実際は難しい。そんな課題を少しでも解決できるようにとの思いで今回の健康講座を開催しました。

秋葉区健康福祉課の職員様から映像を交えながら講話をいただきました。そして、簡単にできる体操もみんなで体験。「片足で1分間立ち続けられるか」も体験してみました。これが意外と難しく我慢できずに両足をついてしまいます。筋力やバランス感覚の衰えなど、とにかく若い時とは雲泥の差を実感しました。

後半では、グループごとに日頃の自分の健康状態を話す時間を設定したところ切実な悩みがたくさん出され、笑いを交えながらお互いに共感し合いました。楽しく有意義なひと時でした。

福祉健康部では今後も健康講座を開催し、みなさんのお役に立ちたいと考えています。

秋葉区健康福祉課の皆様、ご参加された皆様ありがとうございました。



片足で1分立てますか？

秋葉区文化遺産情報発信ワークショップ 小口まちあるき

11月6日、NPO法人「まちづくり学校」の関係者が小口を訪問されました。大学生や秋葉区役所職員など10名が参加され小口地域に残る文化遺産をはじめ自然豊かな里山を歩き学習して行かれました。

大関の縄文の鳥居をスタートに仁王門や観音堂と「百万遍体験」、若宮御廟、観音山、茶畑、石油工場の像、石油関係者で賑わった塩沢地域の家並、縄文遺跡等々、アップダウンの山道、坂道を2時間半にわたって歩き続けました。

天候に恵まれ参加者は大いに満足された様子でした。



小口の里山・文化遺産を探索

フ ァ イ ト い っ ぱ い

新関コミュニティカップミニバスケットボール大会

12月11日(日)、ミニバスケットボール大会が新関小学校体育館で行われました。どの試合も熱戦の連続。コートいっぱいに動き回る選手の技能と体力に感心しました。

優勝: 矢代田ウィングス
準優勝: ハピネス小合
第3位: 聖籠WINGS
敢闘賞: NSAウィングス



今井由夫さんに感謝状

新郷屋の今井由夫さんがこの度新潟市より表彰され、感謝状が渡されました。

今井さんは15年余の長きにわたり、地域や子供たちの安心安全のために防犯や交通安全活動に努めて来られました。雨風いとわず、どんな悪天候の日でも毎朝通学路に立ち、子どもたちや道行く人たちのために声をかけておられる姿に感動しております。

この度の今井さんの表彰に対し改めて敬意と感謝の意を表したいと思います。

おめでとうございます。

感謝状

今井 由夫 様

あなたは防犯活動の重要性を深く認識し地域住民と一体となった各種活動を積極的に推進され安心して安全に暮らせるまちづくりに大きく貢献されました。よってその功労をたたえ深く感謝の意を表します。

令和四年十一月十日

新潟市長 中原 八一



街頭指導に立ち、子供たちに声をかける今井さん

今井さんからコメントをいただきました。

日頃の子供の見守りボランティア活動が評価されてうれしく思います。

これからも活動を続け、少しでも地域に貢献していきたいです。

ひな飾り(つるしびな)実施の概要とご参加のお願い

秋葉区自治協議会では、昨年に続き「ひな飾りめぐり」を実施します。新関コミ協も昨年同様に地域の皆様から「つるしびな」を作っていただき、新関コミセンに飾らせてもらうことで準備を進めております。

今現在、10ほどの各種団体様(自治会・老人クラブ・地域のお茶の間・小学校・認定こども園おひさま・こぐち苑・コミセン利用団体・児童クラブなど)が参加される予定。昨年は、華やかな「つるしびな」が、会場いっぱいに飾られ、多くの方々から楽しんでいただきました。

ところで、私共は単ににぎやかさ、華やかさだけでなく、地域の皆さんがひな飾り作成のため公会堂などに集まり談笑しながら顔を合わせる良い機会(コミュニケーションの場)とし、併せて「脳の老化防止(認知症予防)と健康」を願っての事業と位置づけております。個人的なグループも歓迎です。参加ご希望の方はご連絡ください。

○新関コミセン会場は、2月12日(日)～3月12日(日)の予定

○開催期間は各施設によって異なります。(詳細は後日連絡します。)



新潟市新津美術館で「画業五〇年の歩み」黒井健絵本原画展が開催されており見に行ってください。

黒井健さんは小学校の国語の教科書に出てくる新美南吉の「ごんぎつね」や「手袋を買いに」の挿絵を描いた方です。きれいで、優しく、あつたかい絵に魅了されました。人間としての心を失ったような暗いニュースばかりが目立つ昨今、心が洗われたような気持ちでした。

最近の漫画などを見ると動きの激しい強烈な印象のものが多く感じるのですが、こんな優しい静かな絵も子供たちはじつくり見てほしい、そう思いました。

サッカーワールドカップの日本選手の活躍は日本だけでなく世界中が湧きました。その歓喜の裏で日本人のサポーターのゴミ拾いが話題になっています。

日本人の優しさ、温かさが黒井健さんの絵と新美南吉の作品が重なりました。